



シャインパール

WORLD. RICE

速報

No.8



JA福井県

仕上げの時期到来！徹底した品質管理を！

梅雨明けの発表はまだですが、7月中旬以降30℃を超える猛暑日が続く今後気温が高くなることが予想されます。台風の発生に伴い湿った空気が流れ込み、じめじめとした日が続いています。

県内のほとんどの調査地点で出穂または穂ばらみとなりますので、収穫までの間、徹底した水管理とカメムシ防除を行いましょ。

1. JA生育調査状況（7月24日現在）

- 4月下旬植えの調査地点のほとんどで出穂が確認されています。
- 坂井地区の5月上旬播種の幼穂は5～8mmになっています。
- 移植・直播ともに草丈は平年並み。茎数は、4月下旬移植で平年よりやや多く、直播ではやや少なくなっています。

2. シャインパール栽培のポイント

★斑点米・乳白粒を整粒に変える管理!!

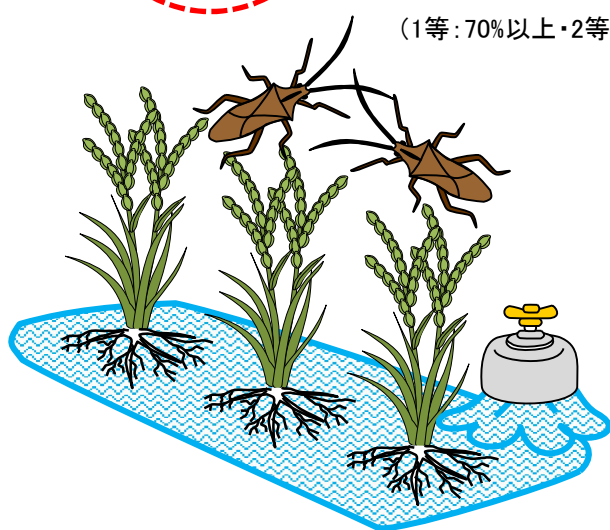


斑点粒

乳白粒

整粒

(1等:70%以上・2等:60%以上)



●4月下旬移植

調査内容	調査結果	平年比較
草丈	89.4cm	並
茎数	475.8本/㎡	やや多い

●5月上旬直播

調査内容	調査結果	平年比較
草丈	87.8cm	並
茎数	417本/㎡	やや少ない

※比較の平年値は移植栽培となります。

①斑点粒：カメムシ防除

カメムシの発生が例年より多くなっていますので、仕上げ防除をおこないましょ。



回数	防除時期	散布目安
1回目	穂揃期	出穂の3～5日後
2回目	傾穂期	1回目の7日後
3回目	仕上げ(適宜)	2回目の7日後

②乳白粒：水管理の重要性

幼穂形成期以降は、新しい根が形成されなくなり、現状の根を生かさなければなりません。圃場の乾かしすぎで地割がおきると根が切断され、稲体の活力が低下します。出穂後の圃場やこれから出穂を控えている圃場では、間断通水管理を実施して土壌水分を保ちましょ。また、今後は台風の発生によるフェーン現象が懸念されます。暖かい風の影響で、稲体からの水分蒸散が増加しますので、速やかに入水して、台風通過後は落水しましょ。

3. 農作業中の熱中症を予防しましょ!!

梅雨明け後は高温が予想されます。日中の農作業は注意が必要です。

- ①暑さをさける・・・高温期の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業
- ②こまめな休憩と水分補給・・・どの渴きを感じる前に、こまめに7水分・塩分を補給
- ③単独作業は避ける・・・複数名で作業を行う、時間をきめて連絡を取り合う
- ④熱中症対策アイテムの活用・・・帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用

